

様式第9 (第9条の2関係)

汚濁負荷量測定記録表

測定年月日	測定者	計測				汚濁負荷量 (kg/日)	備考
		場所	時刻	汚染状態 (mg/L)	排水量 (m ³ /日)		

- 備考 1 本紙の記載にあたっては、指定項目ごとに作成すること。
 2 指定項目の別の項、汚染状態の項及び汚濁負荷量の項には、指定項目について記載すること。
 3 汚濁負荷量の算定の基礎となった資料を合わせて保存すること。

様式第10 (第9条の2関係)

汚濁負荷量測定手法届出書

年 月 日

都道府県知事 殿
(市長)

届出者 氏名又は名称及び住所並びに法人にあつてはその代表者の氏名 印

水質汚濁防止法第14条第3項の規定により、汚濁負荷量の測定手法について、次のとおり届け出ます。

工場又は事業場の名称		※ 整理番号	
工場又は事業場の所在地		※ 受理年月日	年 月 日
△汚濁負荷量の測定手法	別紙のとおり。	※ 備考	

- 備考 1 △印の欄の記載については、別紙によることとし、かつ、できる限り、図面、表等を利用すること。
 2 ※印の欄には、記載しないこと。
 3 届出書及び別紙の用紙の大きさは、図面、表等やむを得ないものを除き、日本工業規格A4とすること。
 4 氏名（法人にあつてはその代表者の氏名）を記載し、押印することに代えて、本人（法人にあつてはその代表者）が署名することができる。